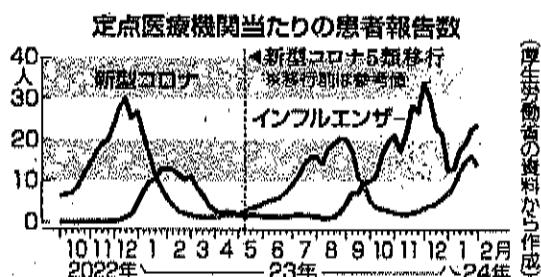


2/25 五夜



コロナ「第9波」並み

インフルと同時流行高止まり

新型コロナウイルス
とインフルエンザが同
時流行しています。ど
ちらも患者報告数は高
止まり状態が続き、新
型コロナによる入院者
数は昨年夏の流行「第
9波」並みの高い水準
です。専門家は「マスク
着用や手洗い、換気
といった基本的な感染
対策をしつかり続けて
たり13・75人。都道府

ほしい」と話しています。

新型コロナは昨年5
月、感染症法上の位置
付けがインフルエンザ

と同じ5類に移行しま
した。それを受け厚生
労働省は現在、両方の
流行状況については全
国約5000の定点医
療機関からの患者報告
数を基に推計しています。

今月11日までの1週
間に報告された新型コ
ロナ感染者は1機関当
たり13・75人。都道府

県別では、石川(21・
91人)が最多で、愛知
(20・06人)が続きま
す。全国平均としては

約3カ月ぶりに減少に
転じましたが、流行の
「第10波」とも言える
勢いです。免疫を回避

しやすいたる新変
異株「JN・1」の検
出割合が増えています。
同期間に全国約50
0の定点医療機関から
報告された新規入院者
数は32257人で、「第9
波」と同程度。

重症化リスクが高い70
歳以上の高齢者が7割
超を占めます。

インフルエンザは1
機関当たり23・93人
で、昨年12月上旬のビ
ーク時より約3割減り
ましたが、5週連続で

増えました。最多は福
岡(56・48人)で、佐
賀(38・15人)が続き
ます。計44都道府県が
注意報の基準(10人)
を超えていました。

東京医科大学の浜田
篤郎特任教授(渡航医
学)は「新型コロナの
感染拡大はピークを越
えつつあるが、依然と
して再拡大の可能性が
ある」と指摘。インフ
ルエンザの流行は3月
に入り暖かくなるまで
続く恐れがあると分析
します。

浜田氏は「人混みの
場所に行く際のマスク
着用や、手洗い、換気
の継続が重要だ。体調
が悪かったら自宅療養
するなどの拡大防止
策をきちんと取って
ほしい」と話しています。